

往還ノート

1 学期 1 号 (249 号) 2023 年 4 月

 **放送大学** 広島学習センター
福山サテライトスペース

「往還」の「還」

広島学習センター客員教授 小宮山 道夫

面接授業ではこだわっていることがある。それは、試験答案には必ずコメントをつけて返すことである。受講者数が多い場合には大したことは書くことができないが、それでも何かしら書いて必ず返す。このことは意外と好評なようで、後日公開特別講座の際などにわざわざお礼を伝えるために待っていてくれる受講生がいる。時間が経っているので、どのようなコメントを付したのかにわかには思い出せないが、話をしている間におおよそ思い出し、あまり大したことを書いていないことを自ら恥じるばかりである。ところがそれが受講生にとって重要なキーワードになっていたり、心の琴線に触れたりしていることもあるようである。まさにこちらにとっても望外の喜びである。

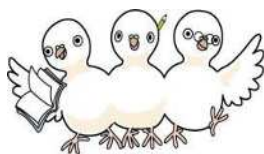


本稿執筆の時期にあたる 1・2 月は本務校での仕事である留学生向けの約 2 週間の超短期プログラム 3 コースを抱えている。コロナ禍下ではオンラインにせざるを得なかったプログラムだったが、ようやく対面での実施を再開することができた。母国で日本語を学習してきた留学生たちの多くは初めて日本を訪れ、日本語と日本文化の授業を受け、近隣の観光地に赴いてその土地の歴史と文化を学んだりもする。そして最も力を入れている日本人学生との交流は、あらかじめ設定した交流の時間だけでなく、放課後や休日にも学生の自主性に任せて個別に行わせている。私自身も寮に部屋を借り、朝の点呼から夜の点呼まで、留学生たちと不即不離の生活を送りながら日々生活指導のような真似事をしている。日々の何気ない言葉のやりとりで垣間見る日本人の生活様式や考え方、物事への取り組みのあり方は、彼らの日本認識を大いに刷新する体験を提供できているらしい。その一方で私自身も日本社会にルーツを持たない彼らの考え方や行動に目をみはられ、改めて日本の文化と歴史、思考や行動様式のあり方について考えさせられる。留学生に日本のことを教えているつもりが、教えられていることもある。

教育はやはり対話である。^{ねんげみしょう}拈華微笑との言葉もあるが、それは釈迦の高弟である^{かしよう}迦葉だったからこそできた芸当であるし、それ以前に多くの対話があったからこそ迦葉も釈迦の心を心で受け取ることができたのであろう。その基本は言語であり、そこから相互作用が生まれ、お互いに感化しあうことができる。「往還」の「還」、そしてそこから更に生じる「往還」の積み重ねを大切にしたい。

目次

客員教員寄稿.....	1	事務室からのお知らせ	
所長室便り.....	2	・学生専用 Web システムを活用しましょう	5
退任の挨拶(客員教員).....	3	・面接授業の追加登録について.....	6
新任の挨拶(客員教員).....	4	・2023 年度第 1 学期単位認定試験について	8
		・通信指導について	10
		・各種申請・変更手続きについて	11
		行事のお知らせ・スケジュール(4 月～7 月)	12



有意義な学生生活をお送りください

広島学習センター所長 吉村 幸則

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。学生の皆様には新学期を迎えて大学での学びにますます意欲を高められていることと思います。広島学習センターの一同は、いつでもだれでも、自由な学び方をできる放送大学で、自ら学びを楽しめるように皆様の応援に努めていきたいと思っています。



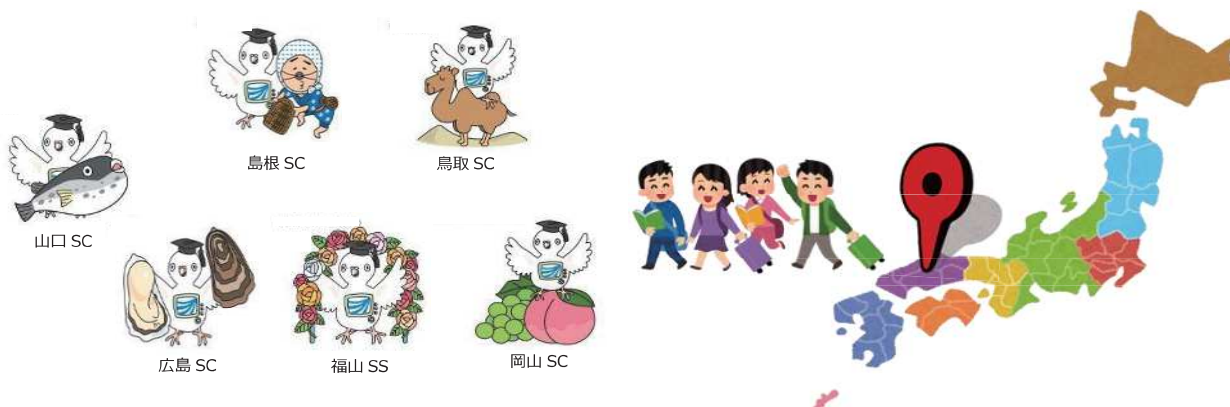
放送大学は1983年に設置され、本年度40周年を迎えます。全国に50ほど設置されている学習センターと7つのサテライトスペースがあります。学習センターは面接授業の開講、公開特別講座の開催、単位認定試験の支援、学生支援と学習相談など皆様の日常に関わる大切な役割を持って機能しています。広島学習センターは、1990年に広島大学構内に置かれたビデオ学習センターを前身として、1994年に地域学習センターへ、1998年に学習センターへと発展してきました。2001年には福山サテライトスペースが設置されました。これからも時代の進化に合わせながらセンターの活動を活発にしていきたいと思っています。

本年度は広島学習センターと福山サテライトスペースとで62科目の面接授業が開講される予定です。もちろん県外の学習センターで開講される授業を越境受講することも可能です。皆様が面接授業と放送授業を合わせて多様な分野を学ばれることを期待しています。いろいろなことを自由に考えて行動したり、学びを深化させたりすることはとても大切だと思います。放送大学で学び、自由な発想で教養や興味のある分野の理解を深めていただけると嬉しいと思っています。

公開特別講座も客員教員の先生方等のご協力を得ながら開催します。そのうちの1つとして、昨年が続いて「平和」に関するシンポジウムを開催する予定です。世界で戦争や紛争による厳しい状況が続いていますし、5月に開催されるG7広島サミットでも平和に関することが焦点になると思います。平和都市広島にある学習センターとして、放送大学の皆様と市民の皆様が一緒になって平和の理解を深めることができるように願っています。

また、課外活動は人のつながりを充実させて、学生生活や日々の生活を豊かにしてくれることでしょう。広島学習センターでは残念ながら団体数は減少傾向にあります。既存の団体に参加したり、新しい団体を結成したりすることもできますので、関心のある方は課外活動を楽しまれてはいかがでしょうか。

皆様が有意義な学生生活を送られることを願っています。



2022 年度末退任の挨拶（客員教員）

【情報コース】



つばき やすかず
樫 康和

広島大学名誉教授

専門：情報資源管理、社会情報学

2018 年 4 月からの 5 年間（後半の 3 年間はコロナ禍に振り回されながら）、個人的には 2 度の入院生活を経験しつつ、情報コースの担当者として完走できたのは、学びの情熱に溢れた学生の皆さんと学習センターのスタッフのご支援あってのことと、深く感謝しています。とりわけ、公開特別講座と面接授業を担当するにあたり、情報通信技術の歴史を社会との関係から改めて考える機会を得たことは極めて有益でした。

コロナ禍によってリモート学習が一気に普及し、遠隔教育の先駆者としての放送大学の役割が一層重要になるなか、広島学習センターと在学生・卒業生の皆様のご発展とご清祥を祈念しております。

【自然と環境コース】



かとう のりひさ
加藤 範久

広島大学名誉教授

専門：栄養学、食品科学

まずは、在職中にお世話になりました皆様に、心より御礼申し上げます。この間の私の貴重な体験としては、新型コロナウイルス感染症対策のための食生活について公開特別講座を始めたことです。その講義をもとに、新型コロナウイルス感染症に対するビタミン B6 の有効性に関する仮説を国際誌に発表しました。その反響は大きく、この仮説を支持する疫学的証拠も欧米の科学者らによって発表されました。この論文のインスピレーションは講義での質疑応答から得られたもので、私自身も放送大学で成長させていただきました。

【心理と教育コース】



たかさわ けんじ
高澤 健司

福山市立大学教育学部 准教授

専門：発達心理学、青年心理学

このたび 5 年間務めさせていただいた客員教員を退任することになりました。福山サテライトスペースという限られた空間の中でしたが、学習相談や公開特別講座、卒業研究事前支援等でみなさんと心理学について考えたことは、大変充実したものであり、私の研究活動の糧にもなってきました。生涯学習は今後も必要なものだと思います。また面接授業等で学生のみなさんとお会いできることを楽しみにしております。

【人間と文化コース】



いまはやし おさむ
今林 修

広島大学大学院人間社会科学研究科 教授

専門：フィロロジ、文体論

放送大学の客員教員に就任して一ヶ月経って令和という新しい元号になりました。その就任の挨拶文（『往還ノート』2019 年 4 月号）で、新しい元号にふさわしい英語学習として、「精読」の重要性を提案しました。そして、「公開特別講座」や「面接授業」では、様々な角度から「精読」につながる英語のお話しをしまいいりました。広島や岩国などの遠方から毎回講座を聴きに來てくださる方もいらっしゃいました。特に、英文法については、たくさんの質問をいただき、みなさまと一緒に楽しく英語の勉強をさせていただきました。客員教員としての任は終わりますが、「面接授業」では時にお目にかかることがあるかと存じます。その日を楽しみにしております。また、英語のお話しをしましょう。楽しい 5 年間、どうもありがとうございました。

2023 年度新任の挨拶(客員教員)

【情報コース】



なかた みきこ
中田 美喜子

元広島女学院大学教授

専門：教育工学、情報教育、教育心理学

情報教育及び情報技術を利用した教育について長年研究してきました。特にインターネットを利用した遠隔教育・E-learning については、サーバ構築から教材作成・講義実施を 2000 年から研究し、高齢者の生涯学習も研究してきました。2020 年は研究してきた教育方法を応用し、オンライン教育を全学で実施し学習効果をあげてきました。情報教育及びオンライン教育さらに情報技術の利用について一緒に学習していきたいと思います。

【自然と環境コース】



さんぼんぎ よしひろ
三本木 至宏

広島大学大学院統合生命科学研究科 教授

専門：微生物学、蛋白質科学

私は 1991 年に微生物学・蛋白質科学の分野で農学博士を取得しました。その後、専門を究めるためにイギリスに留学したり、帰国後は経営学を学び中小企業診断士の資格を取ったりしました。最近、カズオ・イシグロのノーベル文学賞をきっかけにブッククラブを作って、仲間達と翻訳文学作品を読み続けています。放送大学では、多様なご興味を持ち、学び続けていらっしゃる皆様方とご一緒させていただけることが楽しみです。

【心理と教育コース】



ひらの しんご
平野 晋吾

福山市立大学教育学部 准教授

専門：生理心理学

私はこれまで教育学部に所属し、生理心理学を専門領域として睡眠や発達障害について研究をしてきました。

私たちは普段、周囲の人の目に見える特徴や表出した言動を手がかりに、その人のところを推定しながら円滑な生活を送ろうとします。その一方で、睡眠などの言動を手がかりににくい状態や表出が苦手な人たちの理解も大切です。

そのための心理学的な考え方や研究方法を用いた工夫を皆さんと共有し、学び合いたいと考えています。

【人間と文化コース】



おの ひでし
大野 英志

広島大学大学院人間社会科学研究科 教授

専門：英語史、中世英語英文学

私は、14 世紀イギリスの詩人ジェフリー・チョーサーの英語を研究しています。英語の歴史の変遷を踏まえ、600 年以上前の詩人が用いた語彙や文法などの表現形式がどのような意味を持つかについて解明を試みています。放送大学では、英語の歴史、つまり英語がどのような過程を経て現代に至ったかについて、主人公である人間そしてその社会の動きに注意を払いながら、皆さんと一緒に考えていけたらと思っています。

●○学生専用 Web システム(システム WAKABA)を活用しましょう○●

◆システム WAKABA の入り方

放送大学ウェブサイト (<https://www.ouj.ac.jp/>) ➡ 「在学生(WAKABA)」 ➡ 「システム WAKABA(教務情報システム)」 ➡ 放送大学認証システム画面から ID とパスワードを入力しログイン

* ログイン ID と初期パスワードは入学許可書に記載されています。ログイン ID と初期パスワードが不明な場合は、お問い合わせください。初期パスワードは必ず変更してください。

【問い合わせ先】 広島学習センター(☎082-247-4030) 福山サテライトスペース(☎084-991-2011)
放送大学本部(☎043-276-5111)

◆システム WAKABA の機能



The screenshot shows the WAKABA system interface. Callouts point to the following features:

- パスワード変更** (Change Password)
- キャンパスメール** (Campus Mail)
- 学内リンク** (Intra-network Links)
- キャンパスライフ** (Campus Life)
- 授業サポート** (Class Support)
- 教務情報** (Academic Information)

学内リンク

- Web 通信指導
- Web 単位認定試験
- オンライン授業
- 放送授業のインターネット配信
- 単位認定試験問題・解答等
- 面接授業のページ
- 新規開設科目の印刷教材(試し読み)
- 放送大学自己学習サイト

キャンパスライフ

- 学内連絡
(大学・学習センターからの連絡の確認)
- 各種届出・申請
(様式をダウンロード)
- 附属施設・情報システム
(セミナーハウス予約など)
- 学内 FAQ
(学内のよくある質問と回答を掲載)

授業サポート

- 授業連絡
(履修する放送授業に関するお知らせ)
- 質問箱
(履修中の科目について教員へ質問を登録・回答を確認)
- 資料室
(授業・教材に関する各種資料をダウンロード)

教務情報

- 学生カルテ
(学籍情報・履修情報・単位修得状況情報等を確認)
- 変更・異動手続
(各種情報の変更等を申請)
- 履修成績照会
(履修した科目の成績を確認)
- 科目登録申請
(次学期の科目登録申請や登録申請済みの科目の内容の確認)
- 継続入学申請
(継続入学の登録申請)

📖 学生生活の葉(教養学部 P109~/大学院 P103~)

●○学内無線 LAN 接続サービスについて○●

学習センター・サテライトスペース内で個人のパソコンやスマートホン、タブレットを無線 LAN 接続することが可能です。無線 LAN 利用にあたっては下表の3点を事務室へ持参しアカウントを申請してください。アカウントの交付に2日程度時間を要します。アカウントの有効期限は在学期間です。再入学した場合は再度申請する必要があります。

無線 LAN 使用にあたっては、申請書裏面に書かれている利用条件を遵守してください。

①	無線 LAN 利用申請書(学習センター事務室窓口にて用紙を申請)
②	学生証
③	サイバーセキュリティ研修修了証 (システム WAKABA の放送大学自己学習サイト内「情報セキュリティ研修(学生用)」)

●○面接授業の追加登録について（教養学部生対象）○●

面接授業とは、学習センター等で他の学生と一緒に直接講師から指導を受ける授業のことです。8回(1時間30分×7回+45分×1回)で1科目(1単位)が構成されています。

全科履修生は卒業要件として面接授業又はオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。

選科履修生・科目履修生は必修ではありませんが、自分の学習したい面接授業を受講できます。

面接授業は、科目登録決定後に空席の生じた科目について、追加登録の申し込みを受け付けます。

※2023年度第1学期授業形態について※

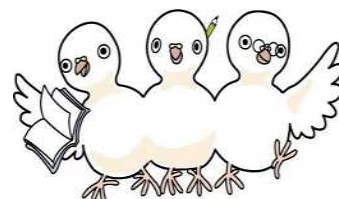
新型コロナウイルス感染症対応として、2023年度第1学期の面接授業は、「対面授業の閉講（中止）」又は「Zoom等のシステムによるWeb授業」への変更、状況次第では代替措置を講じる可能性がありますので、学習センターからのお知らせや本学ウェブサイト、システムWAKABAのお知らせにくれぐれもご注意ください。

追加登録空席状況について

追加したい科目がある場合、その科目に「空席」があるか確認してください。空席状況は、学習センター・サテライトスペース掲示、及び放送大学のウェブサイトでお知らせします。4月20日(木)15:00以降はシステムWAKABAで空席状況をリアルタイムで確認することができます。

空席のある面接授業科目の確認

- ① **4月15日(土)12:00** 放送大学ウェブサイトでの空席状況公表
システムWAKABAログイン後
面接授業（該当学期）のページ (※1) → **お知らせ** の「空席状況のお知らせ」に掲載



- ② **4月20日(木)15:00より** システムWAKABAからリアルタイムで空席状況が確認できます。
 システムWAKABAログイン後
教務情報 (※2) → **科目登録申請** (※3) → **空席照会** をクリック → 希望の科目を検索



追加登録申請

- 受付期間：**4月20日(木)**～科目ごとに定められた追加登録受付期限日
- 受付最終日：**7月1日(土)**（広島学習センター・福山サテライトスペースの受付最終日です）
 - * 追加登録期間前に開講する科目は追加登録できません。
 - * 受付期限は原則開講日の1週間前です。一部例外もあります。
 - * 定員に達し次第、その科目の追加登録受付を締め切ります。

追加登録申請受付は、面接授業を開設する学習センター・サテライトスペースで行います。

広島学習センター及び福山サテライトスペースでは、受付初日は10:00までに来所された方の追加登録申請科目を確認し、空席を上回る申請があった科目は、抽選により追加登録をする方を決定します。それ以降は、先着順に受け付けをします。郵送での申請も可能です。

追加登録申請方法

追加登録に必要なもの

- 面接授業科目追加登録申請書
- 学生証
(郵送の場合はコピーを申請書に貼付)
- 授業料
(1科目：5,500円)
- 郵送の場合は返信用封筒
(宛先明記・84円切手貼付)

窓口

- 左記「追加登録に必要なもの」を提出
- その場で科目登録決定通知を受け取り登録完了

郵送

- 左記「追加登録に必要なもの」を**現金書留**で学習センターに郵送
- 科目登録決定通知を学習センターから返送する

- * 希望者多数の科目は、直接来所の方を優先します。
- * 福山サテライトスペース開設科目を郵送申請される場合は、広島学習センターへ郵送してください。
- * 郵送の場合、登録できなかった科目の授業料は、返金にかかる費用を差し引いた金額を返金いたします。

●○2023 年度第 1 学期単位認定試験について○●

今学期の単位認定試験も、前学期同様に、原則 **Web 試験（一部科目については郵送試験）**にて実施します。
実施方法や試験日程を、必ず確認してください。

1. 実施方法

Web 試験

- ▼ インターネットを通じて「Web単位認定試験システム」にアクセスして受験します。
問題閲覧・解答提出（送信）を行います。
- ▼ 試験期間内であればいつでも受験可能です。
- ▼ 1 科目 50 分の制限時間があります。（一時停止不可、1 回のみ受験可能）
- ▼ 出題形式には「択一式」「記述式」（択一式と記述式の）併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」の「授業科目講義概要」（P37～P142）及び「単位認定試験時間割・実施方法（形式）一覧」（P143～P146）に掲載しています。
 - ・択一式問題：選択肢をクリックして解答します。
 - ・記述式問題：解答記入欄に文字入力して解答します。



郵送試験

- ※「正多面体と素数（'21）」（記述式）、「日本美術史の近代とその外部（'18）」（記述式）、
「量子化学（'19）」（併用式）のみ
- ▼ 7 月上旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、
郵送で解答を提出します。
 - ▼ 試験時間の制限は行いません。



2. 試験日程

Web 試験（試験期間）：2023 年 7 月 15 日（土）9:00～7 月 25 日（火）17:00

郵送試験（提出期間）：2023 年 7 月 15 日（土）～7 月 25 日（火）《必着》

3. インターネット環境がないまたはパソコン操作が困難な方へ【要申請】

「Web 試験」の科目を登録している方で、ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情があり、Web 受験が困難な方は、下記の方法により申請を行うことで、単位認定試験を学習センター・サテライトスペースで受験することができます。ただし、以下のことにご注意ください。

- ▼ 「Web 試験」の科目を学習センター等で受験する場合、「授業科目案内」及びシステム WAKABA に記載の試験日・時限に受験する必要があります。
- ▼ 学習センター等で受験する場合でも、原則として「試験問題の閲覧」及び「択一式の解答」は、学習センター等のパソコンを用いてご自身で行っていただきます。（記述式の解答のみ解答用紙で行います。）
- ▼ 「郵送試験」の科目については、パソコンは使用しないため、学習センターでの単位認定試験は実施しません。

学習センター受験申請方法

上記注意事項を踏まえ、学習センター・サテライトスペースでの単位認定試験受験を希望する方は、下記申請様式にご記入の上、申請期間内に下記宛先に郵送により申請してください。

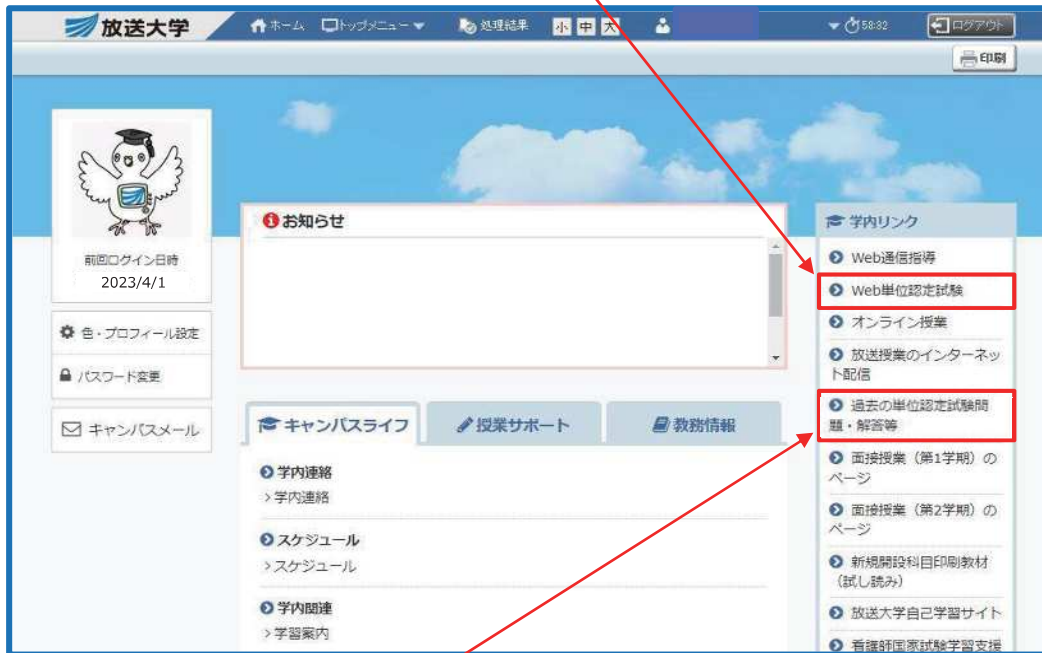
- ▼ **申請様式** 学習センター受験申請書
(印刷教材等に同封されています。印刷教材の発送がない方の場合「学生生活の栞」等に同封されています。)
- ▼ **申請期間** **2023 年 4 月 1 日（土）～2023 年 5 月 24 日（水）《必着》**
- ▼ **申請宛先** 〒261-8586 千葉市美浜区若葉 2-11
放送大学 学務部学生課 単位認定試験係 行
(申請宛先は学習センターではありませんので、ご注意ください)

4. Web単位認定試験体験版について

Web 単位認定試験の提出までの操作を体験していただける、「Web 単位認定試験体験版」をシステム WAKABA で公開しています。解答提出までの操作方法や、ご自身の受験環境での動作について、実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、**受験に使用する予定のパソコン等から単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。**

《Web 単位認定試験体験版 アクセス方法》

システム WAKABA → 学内リンク「**Web 単位認定試験**」（システム WAKABA TOP 画面右側）
→ 科目一覧「Web 単位認定試験体験版」



《試験対策等の参考に！》

過去の単位認定試験問題・回答

現在 2022 年度第 1 学期、第 2 学期の試験問題と解答が公表されています。（公表期間は試験終了後約 1 年間です。）

試験問題：すべての科目

解 答：主任講師の了承があった科目のみ

解答を公表しない科目については、解答の代わりに解答のポイントなどが掲載されています。（または公表しない理由が掲載）



5. Web単位認定試験の操作体験会について

上述のとおり、単位認定試験期間までに必ず体験版の操作を行っていただくこととしておりますが、自宅での操作体験が困難な方には、「**学習センター受験申請書**」を提出いただいた方を対象に 2023 年 6 月下旬～7 月上旬にかけ、広島学習センターで操作体験会を実施します。

Web 単位認定試験の操作体験会について、実施日時等詳細は、「学習センター受験申請書」を提出いただいた方に随時ご案内を送付いたしますので、ご確認ください。（体験会の参加は必須ではありません。）

※福山サテライトスペースにつきましては、随時個別で操作説明を行います。

希望される方は、福山サテライトスペース（☎084-991-2011）まで事前予約をお願いいたします。



事務室からのお知らせ

●○通信指導について○●

通信指導とは、放送授業または一部のオンライン授業について、各学期の途中に1回一定の範囲から出題された課題について、その答案を提出し担当教員の添削指導を受けることです。下表の提出期間内に郵送もしくはWeb通信指導にて提出してください。未提出の場合は単位認定試験の受験資格が得られませんので、必ず締切日までに提出しましょう。

未提出や不合格の場合は、当該科目を登録した次学期に在学(休学は除く)している場合に限り、再度通信指導を受けることができます

Web 通信指導 (インターネット)	5月 9日(火)10:00～ 5月30日(火)17:00
郵送	5月16日(火)～ 5月30日(火)放送大学本部(千葉県美浜区若葉 2-11)必着

* 通信指導問題は、印刷教材と一緒に送付します(一部科目は別送付する場合があります)が、5月9日(火)までに届かない場合は、大学本部(☎043-276-5111)に連絡してください。

* 同一科目答案を郵送とWeb通信指導両方で提出した場合は、Web通信指導の方を評価対象とします。

* 添削結果は、択一式科目の場合は7月10日(月)、記述式科目の場合は7月12日(水)までに送付されます。もし届かない場合は、大学本部(☎043-276-5111)に連絡してください。

* 通信指導の内容に関する質問は、提出期間締切後までお受けできません。提出期間後に疑義等が生じた場合は、システムWAKABAの「授業サポート→質問箱」または「質問票」を用いて質問してください。

☞ 学生生活の栞(教養学部 P62～/大学院 P63～)参照
☞ 利用の手引き(広島学習センター)P12、P13(学習システム)参照

●○学生証の交付について○●

2023年度4月入学生の方及び全科履修生で学生証の有効期限が切れた方は、広島学習センター・福山サテライトスペースの事務室窓口で、学生証をお渡ししています。顔写真が未登録の方は、システムWAKABAの「教務情報→学生カルテ」から写真登録するか、「写真票」を本部学生課まで提出してください。

受け取り方法

窓口	入学許可書または有効期限の切れた学生証をお持ちください。
郵送	下記の書類を同封して、広島学習センターまたは福山サテライトスペースまでお送りください。 ・郵送による学生証交付願(下記の用紙を切り取り、必要事項を記入してください) ・新規・継続入学生は「入学許可書」及び「運転免許証等顔写真の入った証明書(継続入学生は旧学生証の同封でも可)」のコピー ・在學生は、有効期限切れの学生証 ・返信用封筒(宛名を記入し 84 円切手を貼付したもの)

----- キトリ -----

郵送による学生証交付願

年 月 日

氏名 _____

電話番号 _____

学生番号 _____

学生の種類等 (○で囲んでください)

【学部】全科履修生・選科履修生・科目履修生・特別聴講学生 【大学院】修士全科生・修士選科生・修士科目生

◆ 来所が困難な理由 ◆

遠方のため・仕事等の都合・その他(具体的に: _____)

●○各種申請・変更手続きについて○●

学校生活の栞もあわせてご確認ください。

各種申請手続き	概要・申請方法・申請先
学生旅客運賃割引証 (JR 普通乗車券、回数券) * 学部：学生生活の栞 P122～ * 大学院：学生生活の栞 P115～	・全科履修生・修士全科目生・博士全科目生対象。 ・自宅から所属学習センターへの通学や、面接授業で他学習センターに行く場合に利用可能。研究調査での旅行は指導教員の指示が分かる書類が必要。個人的用務での利用は不可。 ・普通乗車券の購入期間は面接授業・試験等の初日 10 日前～終了日 5 日後、回数券の購入期間は発行日より 1 か月。 ・申請先 ➡ 所属学習センター
学生教育研究災害傷害保険 * 学部：学生生活の栞 P124～ * 大学院：学生生活の栞 P116～	・全ての学生種において加入することができる。 ・教育研究活動中に被る事故に対する補償を目的とする。 ・保険の適用開始は、加入の翌日午前 0 時から。保険終了日は、加入日に関わらず 4 月入学生は 3 月 31 日、10 月入学生は 9 月 30 日となる。 ・基本保険料は 100 円(学籍が継続する限り 6 年間有効)。 ・申請先 ➡ 学習センター
各種証明書の発行 * 学部：学生生活の栞 P97～ * 大学院：学生生活の栞 P92～	・発行手数料は 1 通につき 200 円。 ・資格関係の証明書は発行までに 1 週間程度かかる。 ・窓口と郵送にて申請可能で下記書類等が必要。 窓口：諸証明書交付願、学生証、手数料。(証明書等発行は 17:00 まで) 郵送：諸証明書交付願、手数料分の郵便定額小為替証書(切手は不可、現金の場合は現金書留で送付する)、宛先を明記し切手を貼付した返信用封筒(長形 3 号)をすべて同封し学習センターへ郵送。 ・申請先 ➡ 学習センター(資格関係の証明書は所属学習センター)

各種変更手続き	提出先 (様式で提出する場合)	受付期間
住所等変更 * 学部：学生生活の栞 P84 * 大学院：学生生活の栞 P81,85	教養学部 ➡ 所属学習センター 修士・博士全科目生 ➡ 本部教務課大学院研究指導係 修士選科・修士科目生 ➡ 本部学生課入学・履修係	随時受付 (在籍期間終了後は変更不可)
氏名等変更 * 学部：学生生活の栞 P83 * 大学院：学生生活の栞 P81,84	教養学部 ➡ 本部学生課入学・履修係 修士・博士全科目生 ➡ 本部教務課大学院研究指導係 修士選科・修士科目生 ➡ 本部学生課入学・履修係	随時受付 (在籍期間終了後は変更不可)
所属コース・専攻・カリキュラム変更 * 学部：学生生活の栞 P82	教養学部 ➡ 本部学生課入学・履修係	2023 年 2 学期からの変更受付 4 月 20 日(木) 9:00～ 6 月 7 日(水) 24:00
所属学習センター変更 * 学部：学生生活の栞 P83 * 大学院：学生生活の栞 P80,84	教養学部 ➡ 本部学生課入学・履修係 修士・博士全科目生 ➡ 本部教務課大学院研究指導係 修士選科・修士科目生 ➡ 本部学生課入学・履修係	2023 年 2 学期からの変更受付 4 月 20 日(木) 9:00～ 8 月 10 日(木) 24:00

※各種変更手続きの様式(紙)は「学生生活の栞」の巻末、またはシステム WAKABA の「キャンパスライフ→各種届出申請様式」からダウンロードしてください。なお、上記変更手続きはシステム WAKABA の「教務情報→変更・移動手続」より WEB での申請も可能となっております。詳しくは「学生生活の栞」の該当ページをご確認ください。

卒業研究ガイダンスを開催します

2024年度履修予定者向けの卒業研究ガイダンスを下記のとおり開催します。ガイダンスでは本部教員・職員による履修指導及び申請方法の説明を行います。履修を検討されている方は是非ご参加ください。

- 日 時：6月25日(日)13:30～15:30
- 場 所：広島学習センター大講義室(3階)
- 申込先：広島学習センター事務局

※履修の手引きは6月以降事務室にて配布予定です。



スケジュール（4月～7月）

4月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

15日(土) 面接授業空席発表
20日(木)～ 面接授業追加登録開始

5月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1日(月)～31日(水) 夏季集中科目履修生(司書教諭)募集期間
9日(火)10:00～30日(火)17:00 通信指導提出期間(Web)
16日(火)～30日(火)必着 通信指導提出期間(郵送)

6月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10日(土)～ 2023年度第2学期学生募集開始
第1回募集：6月10日(土)～8月31日(木)
第2回募集：9月1日(金)～9月12日(火)
25日(日) 卒業研究ガイダンス

7月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

15日(土)9:00～25日(火)17:00 単位認定試験(Web受験)
15日(土)～25日(火)必着 単位認定試験(郵送受験)

閉所日(月曜日、祝日、所長が必要と認めた日)

広島学習センター

福山サテライトスペース

MAIL / 学習センターウェブサイト

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89
TEL▶082-247-4030 FAX▶082-247-4461

〒720-0812 福山市霞町1-10-1(まなびの館ロースコム3階)
TEL▶084-991-2011 FAX▶084-991-2012

hiroshima-sc@ouj.ac.jp / <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/hiroshima/>